



平成25年度嘉麻市市民提案型事業補助金交付団体活動実績



市民提案型事業は、市民が主体となって行う公益的な活動に対し、活動費用の一部を助成する制度です。

平成25年度は20団体が補助金を活用し、環境美化や各種イベントなどの事業展開が図られました。

番号	団体名称	事業名	事業費 (円)	補助額 (円)	事業内容	事業効果・今後の展開
1	古処とツゲと錦金カメムシの仲間達	黒田へのいざない(黒田節大会)	481,722	337,205	本事業は、当地が発祥といわれる黒田節をアピールしたイベントで、毎年10月に実施している。構成員は、76名でイベントまでの企画・運営を実施。今年度は夢サイトかほで開催し、舞踊・詩吟・ダンス等を行い、約1,000人が集まった。	本年度は、平成26年1月からNHKで放送される大河ドラマ「黒田官兵衛」を記念しての大会と銘打ち、昨年以上に出演者の熱の入った取り組みとなった。今後も嘉麻市の歴史と文化をアピールするため、市内で開催されている他のイベント等とも協力体制をとり、黒田節のブランドで嘉麻市のイメージアップを更に図っていききたい。
2	NPO法人水土里農えにし	白馬霊園前市有地芝生化等事業	475,271	444,974	山田地区の白馬霊園付近にある市有地の芝生化事業。11,300㎡を芝生化するもので、子どもたちに遊びやスポーツのできる環境を提供する。また白馬霊園と隣接しており、一帯の緑化計画に合わせ桜の植栽を計画。団体は市民をはじめ市外・県外の25名で構成。	芝生化や植栽により、子どものスポーツの普及や環境への配慮が期待される。今後の展開としては、継続した維持管理を行い、ボランティア参加人数を増やしていきたい。
3	宮吉区遠賀川をきれいにする会	ひまわりの里づくり	57,223	54,289	宮吉区を横断する遠賀川を昔のようなきれいな川にしようとした、地域づくりの一環として河川の草刈りを実施。子供と地域住民の交流の手段と地域の景観を良くするために、ひまわりを植栽している。25年度はバレンタインという背丈の短い、一株で小さな花が沢山咲く種を新たに植栽した。会員は地域住民25名で構成するが、その他多くの地域住民が美化活動に参加している。	今年度は雑草対策で苦慮したが、最後の運動会に花を添えることができ、学校側や宮野地区公民館からも賞賛を頂いた。26年度は宮野小学校が閉校となるため、宮野地区の子どもについては、公民館やこども会と協議を行い、地域で育てる気持ちで継続して実施したい。他の宮吉区内の2箇所についても宮吉区民の交流の一つの手段として継続して実施する予定。
4	牛隈交通公園を美しくする会	牛隈交通公園周辺の環境美化事業	339,174	337,278	嘉穂牛隈地区の環境美化活動。会員は牛隈地区住民で構成されている。約330㎡の花壇に、年間2回の花植えを実施。夏季にマリーゴールド、冬季にパンジーなどを植栽。会員は牛隈地区住民19名で構成するが、その他多くの地域の住民が美化活動に参加している。	同公園は県道下山田碓井線沿いにある交通量の多い地域であり、沿線の環境美化を促進している。きめ細かな環境活動により、通行者の利用促進を図るとともに、空き缶等の不法投棄も減少している。また、地域住民に活動の輪が広がり環境に対する意識が根付いてきた。今後も継続的に活動する。

5	小野谷あじさい愛好会	小野谷「あじさいの郷」づくり事業	510,500	500,000	<p>嘉穂小野谷地区をあじさいでいっぱいにする、緑化推進事業。地域内の沿道約4kmに渡り植栽を計画。地域内の環境意識の啓発はもとより、市の新たな名所となることを目指す。本年度は新たに約100本植栽。団体は地域住民60名で構成。</p>	<p>植栽活動には小野谷地域の住民が参加し、地域の景観美化はもとより、地域コミュニティも推進した。今年度は、仮植え中に苗をシカに食べられてしまったため、仮植え場所にネットを張るなどの対策を講じる予定。</p> <p>今後の展開については、植栽箇所の草刈り等の管理をしながら、地域内の沿道約4kmに渡るあじさいロードの完成を目指す。</p>
6	山田川クリーン作戦実行委員会	山田川クリーン作戦	131,670	92,169	<p>○春のクリーン作戦 5月12日(日)実施 参加者数232名・ゴミ量1,710kg ○秋のクリーン作戦 10月13日(日)実施 参加者数253名・ゴミ量590kg 本年度も山田中学校生徒へ環境啓発標語の作成依頼。10月に標語看板設置。 団体は地域住民17名で構成。また、今回より新たにのぼり旗を導入し、早期設置した。</p>	<p>山田川の河川清掃を通して、参加団体や個人ボランティアの意識高揚及び連携が図れた。また、河川を再生することにより、下流域へのゴミ等の漂流の軽減に繋がっている。また、のぼり旗の導入・早期設置により、作戦前となる期間中から活動をPRすることができた。これに加え、大橋公民館婦人部による山田川へのEM菌団子の投げ入れを実施したことも、河川環境美化に大きな効果をもたらしたと考える。</p> <p>今後については更に市民の環境美化を推進し、嘉麻市のイメージアップを目指している。</p>
7	帝王山美化・環境保全会	帝王山美化・環境保全事業	49,030	49,030	<p>山田地区の帝王山は、標高214mで気軽に登山できる山として地域に愛されている。登山ブームでもあり多くの登山者が訪れており、同会員により年2回、頂上の草刈、登山道の整備、道標のロープ張りなど保全事業を実施している。 団体は地域住民9名で構成。</p>	<p>今までは、頂上の草刈り、登山道の整備等保全事業を実施してきたが、今年度は特に危険防止のため、登山道の一部にエコ階段の設置を実施した。</p> <p>今後は、旧登山道入り口付近が隣接するボタ山の防災工事の影響で様変わりしており、登山口の標示板の整備と合わせて登山道・道標を更に整備するとともに、一部に急傾斜も見受けられるので、階段等の整備を継続する予定。</p>
8	琴平グリーンクラブ	山田消防署碓井派出所西側及び織田廣喜美術館前環境美化事業	317,432	282,000	<p>碓井地区山田消防署碓井派出所付近の及び織田廣喜美術館周辺の環境美化活動。 会員は地域住民を中心に23名で構成。</p>	<p>花を植えることにより、通行人や来館者の多くの方々は大変好評で、よく声をかけられて下さり、咲いた綺麗な花の写真を撮る方も多く、環境美化の根付きを感じる。今年はNPO・ボランティア団体として登録している。</p> <p>今後も花の植栽範囲を広げていき、嘉麻市の玄関や美術館にふさわしい環境をさらに整えていきたい。</p>

9	うすい琴平会	郷土の歴史遺産説明板設置事業	50,000	50,000	<p>看板の設置により、地域の生い立ちや歴史・文化を理解することによってその土地に愛着を持ち、さらに他地域の歴史や文化にも興味を持つようになる。また観光資源としての開発も展望される。</p> <p>本年度は、上臼井昭嘉にあった昭嘉炭鉱について解説した看板を設置する。会員は23名で構成。</p>	<p>今後の展開としては、嘉麻市内に設置されている多くの石碑や文献などの調査を行い、行政の手がとどかない歴史・文化的価値のあるものについて説明看板の設置を進めていきたい。</p>
10	嘉穂町レクリエーション研究会	嘉穂ナイトハイク	1409,036	201,275	<p>旧嘉穂町から数え今回で21回目の開催となるウォーキングイベント。</p> <p>今年度は台風接近により実施できなかったため、体育館にてハイクの集いを開催。インストラクターによるウォーキングの指導を受けたり、ゲームなどを行った。</p> <p>団体構成員は17名で構成。</p>	<p>雨天にもかかわらず、県内外より多くの参加者が集まった。参加者の中には、日頃から歩くことを心がけている方も多く、健康増進にも役立っている。</p> <p>今後もさらに多くの方々が健康に気を配り、助け合う気持ちを持ってもらえるように呼びかけ、事業を継続したい。</p>
11	城山会	嘉穂益富城自然公園維持管理事業	266,635	192,644	<p>嘉穂地区の益富城自然公園の環境美化事業。会員は同地区の愛好者19名で構成。年間を通し、草刈や樹木の枝打ち、風倒木の処理など公園内の清掃活動を行う。</p> <p>また、毎年秋に同箇所で開催される一夜城には、多くの方が訪れており、会場の環境整備の面からも、一夜城まつりとの連携を図っている。</p>	<p>活動箇所において、ボランティアによる草刈、除伐、剪定等を行ったことにより日照が確保され、明るい樹林となり、公園内の美化と安全性に寄与した。</p> <p>今後の展開としては、年間を通じて市内外から利用者がいつも快適に訪れることができる公園づくりを目指し、草刈、除伐等のボランティア活動を継続し、官民協力して維持管理を行い、利用促進、質の向上を図りたい。</p>
12	長谷山を愛する会	長谷山 新緑祭、春秋の清掃登山、初日の出を見る会	81,159	56,811	<p>碓井平山地区の長谷山の環境保全活動と同地区で実施するイベントを通じたコミュニティ活動。</p> <p>常時、登山者が常に登りやすいように、草刈、危険箇所の確認作業等を行っている。イベント事業は5月に新緑祭、7月・9月に清掃登山、年越しに初日の出を見る会を開催。</p> <p>会員は嘉麻市民を中心に愛好者26名で構成。</p>	<p>長谷山は360度眺望が開け、嘉麻市のほとんどが見渡せるような山である。また標高が約300mで手軽に登山できることから、夏休みの山遊びや秋の遠足、ハイキングにと幅広く利用されており、今後も清掃登山を実施し、登山道の草刈、危険箇所の点検、トイレの整備など利用者の安全確保を行なう。</p>
13	嘉穂三山愛会	嘉穂地区三山活性化及び美化運動	50,000	50,000	<p>馬見山・屏山・古処山の活性化を図るため、登山道の整備や初日の出、ご来光登山、山開きを実施。</p> <p>昨年度に引き続き、今年度も古処山での行事を開催。馬見山山開きには80名、初日の出登山には50名が参加。</p> <p>会員は嘉麻市民を中心に愛好者17名で構成。</p>	<p>市のPRと登山による健康意識の高揚と健康維持の意識の波及や自然環境の保全の一助となった。</p> <p>今後も、山愛好家との連携により、地域の活性化と登山道の整備を通して、森林の環境保全へと繋がる環境づくり、他の団体との交流を図りたい。</p>

14	さくらの会	山野運動公園美化事業	136,675	131,958	<p>稲築地区山野運動公園周辺の環境美化事業。同公園は野球場、テニスコート、ゲートボール場など複合的運動公園で利用者が多い。また施設外周はジョギングや散歩コースとなっており、快適に利用してもらうように、環境づくりに取り組んでいる。</p> <p>活動は施設内児童遊園を中心に、花壇の手入れ、花の苗植を実施。団体は付近住民9名で構成。</p>	<p>公園下の花壇は道路横にあり、子供たちや通行中の車の中からも楽しんでもらっている。</p> <p>花壇にいたずらをされ困っているため、今後も地域の方々に愛される公園作りを継続し、いたずらを撲滅することができるようにしたい。また、公園には遊具が少ないため、増加に向けて町内会等で提案していきたい。</p>
15	新山野地区環境を守る会	新山野地区環境美化事業	147,860	147,860	<p>新山野集会所周辺の環境美化事業。年間を通じた花いっぱい運動を展開する。団体は付近住民22名で構成。除草や苗植えなどの花壇の整備を行う。</p>	<p>花壇を整備したことにより、見た目も明るく華やかになった。通行人が足を止めて眺めたり、時には草取りをするなど関心が高まっている。</p> <p>今後の展開としては、集会所周辺の美化活動を定着させ、町内に花いっぱい運動を広げていく。</p>
16	三高山を守る会	三高山周辺地区環境美化事業	35,008	35,008	<p>山田地区の三高山周辺の環境美化を図るとともに、嘉麻市民の環境に対する啓発を行う。三高山周辺の清掃活動および、散策路等の整備と保全を行っている。さらには、商工会議所と連携したトレッキング研修も行っている。</p> <p>団体は付近住民12名で構成。</p>	<p>山周辺を整備したことにより、散歩などを楽しむ市民が増加した。また、トレッキングツアーにガイドとして協力し、市内外から訪れた多くの人に嘉麻市の魅力を伝えることが出来た。ごみのポイ捨ては改善しているものの、今後も継続して美化活動が必要。</p> <p>今後は会員数の増加を図り、他団体との連携を強めていく。また、シニア層のボランティア参加者を積極的に受け入れ、三高山周辺の魅力をPRする予定。</p>
17	山河を守る会	嘉麻市環境美化事業	240,408	240,408	<p>嘉麻市周辺の環境美化活動。年間を通じた清掃運動を実施。花壇整備や草刈等を行っている。事業箇所は通行者も多いため、多くの人に環境美化をアピールする。</p> <p>団体は付近住民16名で構成。</p>	<p>事業箇所はごみが目立つ場所であったが、事業の結果環境美化の意識が広がり、改善されてきている。また、通学路にも面しており、児童の情操教育にも役立っている。</p> <p>今後の展開としては、会員数の増加を図り、地域一体となった取り組みを目指す。また事業箇所を更に延長し、美化活動を継続する。</p>

18	かかしまつり実行委員会	かかしまつりキャラクター作成事業	500,000	500,000	昨年度、市で実施された「嘉麻市ゆるキャラ総選挙」で落選した、かかしをモチーフにしたデザインをかかしまつりのキャラクターとして誕生させる。10月にはかかしまつり・トロッコフェスタにてお披露目を行った。団体は嘉麻市民を中心に8名で構成。	かかしまつりでのキャラクターとしてだけでなく、市のイベント等にも参加することにより、PRの浸透が図られた。 今後の展開としては、ゆるキャラグランプリや大隈城山校における学校行事などの広域的な交流事業にも積極的に参加し、嘉麻市のPR推進に協力する。
19	中山田上行政区	黄色い旗運動	49,900	49,900	中山田上行政区内での高齢者および一人暮らしの住民の見守りと孤独死の防止を図る。 黄色い旗に嘉麻市のマスコットキャラクター「かましちゃん」をプリントして配布した。	親しみやすい市のマスコットキャラクターを使用することにより、多くの住民に喜ばれた。また、事業によって近隣で見守りあうという安心感が広がり、コミュニケーションがとりやすくなった。旗があることで、どこが一人暮らしの家かがわかるようになり、住民どうしの地域連携が強化した。 今後は地域住民の理解の和を広げていく。
20	森のキャラクター制作委員会	かまし森のキャラクター制作事業	480,375	480,375	昨年度、市で実施された「嘉麻市ゆるキャラ総選挙」で落選した、しかをモチーフにしたデザインを嘉麻市の森林の公式キャラクターとして誕生させる。11月に行われる筑豊フェアにてお披露目を行った。団体は付近住民23名で構成。	マスコットキャラクターを通して、嘉麻市の自然環境を守る取り組み活動をわかりやすくPRし、事業の浸透が図られた。また、子どもたちから愛されるキャラクターを作ることで、環境教育面での効果も見られた。 今後の展開としては、ゆるキャラグランプリの参加や、デザインを行った稲築志耕館高校や地域団体との連携などの広域的な交流事業にも積極的に参加し、嘉麻市のPR推進に協力する。

【問い合わせ先】

企画調整課 企画調整係

電話：62-5661

FAX：62-5610

